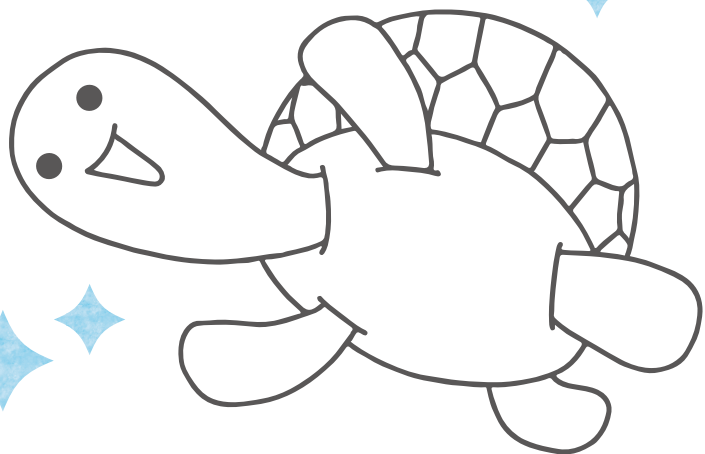


表紙：クラフト“ウミガメのBaby 大海原へ”
よちよちあるきでやっとの思いで岩場まで。力強く、次々に大海原へと飛び込みました！
波にもまれつつ、初めてみるうつくしい海に歓喜し、ゆらゆら楽しんでいるのでしょう。
あっち向きこっち向き、おどけたお顔がかわいいですね。
みんな同じカメに見えて、よくみると一匹いっぴき、ちがうようです。

Let's enjoy
coloring!



カメと言えば…
フォニックスキャラクターのなかま「Tired Turtle」。
一つの場所にじっとしているのが苦手な反面、いつも新たな
出会いをもとめて、たくましく色々な場所に出かけています。
初めての場所でも誰とでも仲良くなれるコミュカの持ち主！

アイデアをお待ちしています！

「Hiraku」では、英語・幼児教育の最新ニュースやトピックなど皆さまに役立つ情報をお届けいたします。

・最近気になっていること ・取り上げてほしい話題 ・新しいコンテンツ etc...

皆さまからのご意見・ご要望をお待ちしています！

「Hiraku」編集部 TEL：06-6135-0150 Mail：hiraku@kinderkids.ed.jp

Hirakū

2019年7月発行 Vol.4

次回9月末
発行予定

株式会社キンダーキッズ

TEL：06-6135-0150

〒530-0033 大阪市北区池田町3-1

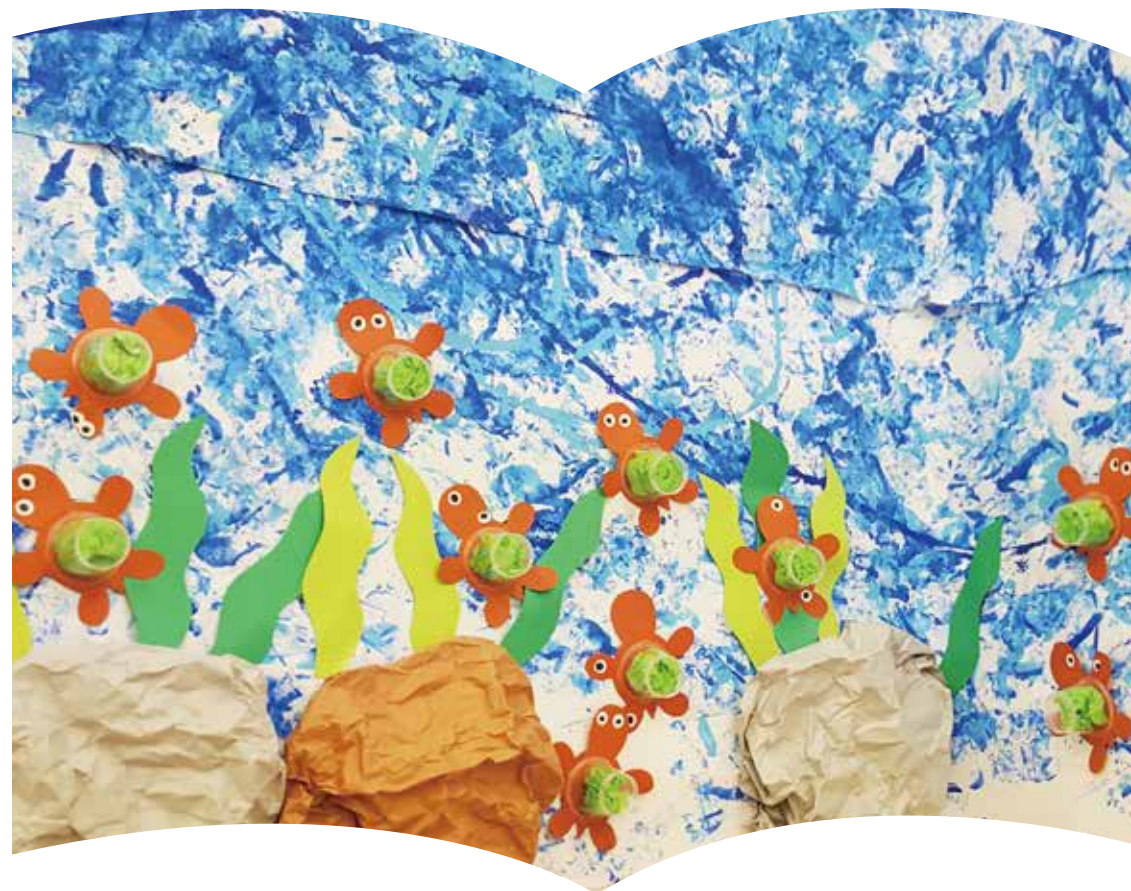
ぶらら天満ビル2F

www.kinderkids.com

未来をひらく 思いをつたえる

Hirakū

4



たくましい子が育つ教育のしくみとは？

申込開始直前「分かる 英検！」

日本の心と、英語の力。Kinder Kids inc.



これまで14年、キンダーキッズの運営に携わってきました。
今年の春からは、「Grad Club」のいっそうのサービス拡充を図るために
グラッドクラブ課の一員として働いています。
キンダーキッズの卒園生は今では3000人を超え、グラッドクラブへ
進級する生徒も年々増え続けています。これからのグラッドクラブは、
子どもたちにもっと喜んでもらえるような楽しい企画をお届けすると
ともに、世界中にキンダーキッズファミリーの輪を広げていくために、
卒園生とのつながりを大切にしていきたいと考えています。
その足掛かりとして、卒園生がもっと気軽にキンダーへ帰ってくること
のできる場を充実させたいと思っています。今も中学生の職場体験や、
高校生のサマースクールボランティア、大学生になれば神戸シーサイド
クラブのアルバイトやインターン活動など、年齢に応じた受け入れ態勢
が整っていますが、今後はより多くの卒園生が参加できるよう告知・
参加受付をホームページで行えるようにします。
さらに様々な分野で活躍している卒園生の近況などをどんどん紹介
することでキンダー生のネットワークが活性化し

